

既設の蛍光灯照明器具へ取り付ける施工方法

この度は、FPL コンパクト蛍光灯形 LED ライトをお買い上げいただきありがとうございます。

取付工事注意点



- 電気工事には電気工事士の資格が必要です。電気工事は必ず有資格者が実施してください。
- 熱劣化で著しく照明器具が変色・ひび割れしている場合、取り付け工事をお控えください。その場合新しい照明器具に交換をお勧めいたします。
- 既設の機器に配線未工事のまま取り付けることはできません。
- 結線は必ず並列接続で使用してください。
- 既設のランプホルダーを外し付属のランプホルダー*に交換してください。
*付属のランプホルダー・ネジが同梱されていることを確認願います。

■取り付け方法■

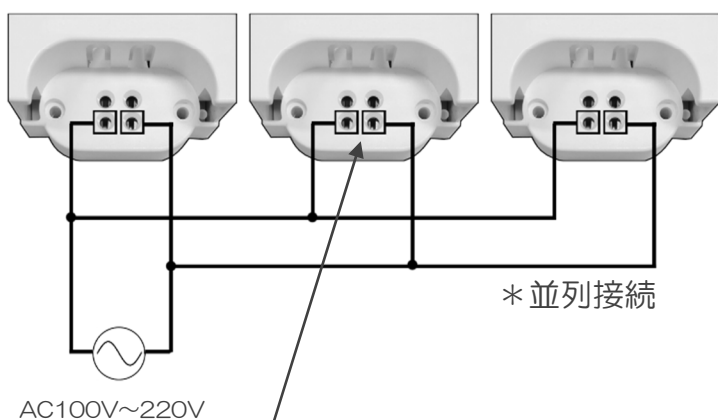
- ① 既設照明の電源を OFF にしてください。
- ② 器具から蛍光灯を取り外し、器具内の安定器の入力側配線と出力側配線を切断してください。
- ③ GY10q ソケットの電源供給端子(受け穴)2ヶ所に結線してください。(下図参照)
- ④ ライト取付けの際は、ランプホルダーに確実に止めてください。
- ⑤ 改造後は LED 専用器具になるため器具側に付属の注意ラベルを貼ってください。

*付属のランプホルダー・ネジ



■結線方法■

●3 灯の場合の GY10q ソケット接続例

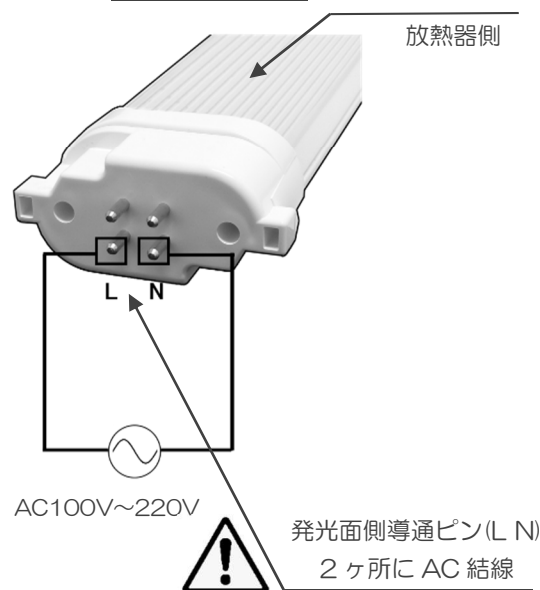


AC100V~220V



GY10q ソケットの4つある端子
前列(発光面側)2ヶ所に AC 結線
(結線は必ず並列接続で使用のこと)

●口金ピン配列



AC100V~220V

発光面側導通ピン(L N)
2ヶ所に AC 結線